

6 主催した学会・研究会等

1月17日	第595回宮城産科婦人科学会集談会（仙台）	八重樫伸生
2月1日	第29回宮城県臨床細胞学会学術集会（仙台）	田勢 亨
2月17日	第5回統合産婦人科学研究合同シンポジウム（仙台）	有馬 隆博
2月21日	第596回宮城産科婦人科学会集談会（仙台）	八重樫伸生
2月21日	第3回東北大学産婦人科腹腔鏡下手術トレーニングセミナー（仙台）	新倉 仁
3月3日	第6回統合産婦人科学研究合同シンポジウム（仙台）	有馬 隆博
3月14日	第597回宮城産科婦人科学会集談会（仙台）	八重樫伸生
5月9日	第598回宮城産科婦人科学会集談会/ 鈴木雅洲先生日本学士院賞受賞記念講演会（仙台）	八重樫伸生
6月5日	第4回東北大学産婦人科腹腔鏡下手術トレーニングセミナー（仙台）	渋谷 祐介
7月18日	第599回宮城産科婦人科学会集談会（仙台）	八重樫伸生
8月19日	第600回宮城産科婦人科学会集談会（気仙沼）	八重樫伸生
9月26日	第5回東北大学産婦人科腹腔鏡下手術トレーニングセミナー（仙台）	新倉 仁
10月10日	第601回宮城産科婦人科学会集談会（仙台）	八重樫伸生
10月27日	宮城県立こども病院 周産期医療講演会/ 東北大学大学院特別セミナー（仙台）	室月 淳
11月8日	第8回胎児骨系統疾患フォーラム（東京）	室月 淳
11月14日	第602回宮城産科婦人科学会集談会（仙台）	八重樫伸生
11月28日～29日	ALSOプロバイダーコース～東北大学2015～（仙台）	八重樫伸生
12月19日	第603回宮城産科婦人科学会集談会（仙台）	八重樫伸生

第43回宮城県周産期医療懇話会
第595回宮城産科婦人科学会集談会

【日時】平成27年1月17日(土) 15:15~
【場所】TKPガーデンシティ仙台 ホールC
仙台市青葉区中央 1-3-1(アエル30階)

【挨拶】 15:15~15:20
宮城県周産期医療懇話会代表世話人 八重樫伸生

【一般演題】 15:20~16:30
座長 仙台赤十字病院総合周産期母子医療センター産婦人科 鈴木久也
『2013年宮城県周産期医療統計』
東北大学産婦人科周産期コーディネーター補佐 崔佳苗実
仙台赤十字病院総合周産期母子医療センター新生児科 佐藤智樹
『宮城県内で出生した出生体重1250g未満児の長期予後について』
平成22-25年度厚生労働省地域医療再生計画補助金宮城県極低出生体重児発育支援事業“さとめんこ”報告
仙台赤十字病院総合周産期母子医療センター新生児科 高橋立子

【特別講演】 16:30~17:30
座長 東北大学大学院医学系研究科発生発達医学講座産婦人科学周産期医学教授 八重樫伸生
『産婦人科医療改革グランドデザイン2015について』
北里大学病院長・産婦人科教授 海野信也 先生

* 日本産科婦人科学会専門医制度研修出席証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。
* 日本医師会生涯教育講座に認定の予定です。

共催：第19回宮城県委託周産期医療研修会
第44回統合産婦人科学研究合同セミナー

宮城県周産期医療懇話会代表世話人 八重樫伸生
(事務局) 〒982-8501 宮城県仙台市太白区八木山本町 2-43-3
仙台赤十字病院 TEL 022-243-1111 FAX 022-243-1101

第29回宮城県臨床細胞学会
学術集会

学会案内・プログラム

会長 田勢 亨

学術担当 遠藤 千 顕
岡本 聡
一迫 玲
遠藤 希之夫
高野 忠夫
青木 美樹
阿部 和子
植木 美幸
佐藤 朋春
村田 孝次

期日 平成27年2月1日(日)
会場 東北大学 医学部 臨床講義棟 大講堂
仙台市青葉区星陵町1-1 TEL 022-274-1111
後援 宮城県細胞検査士会
協賛 中外製薬株式会社 松波硝子工業株式会社

第29回 宮城県臨床細胞学会
共催セミナー

日時：2015年2月1日(日) 12:00~13:00
会場：東北大学医学部臨床講義棟2F「臨床大講堂」
仙台市青葉区星陵町1-1 TEL：022-717-7000

プログラム

座長
東北大学大学院医学系研究科 婦人科学分野 教授 八重樫 伸生 先生

講演 『子宮頸がん検診と精度管理』

慶應義塾大学医学部 産婦人科学
教授 青木 大輔 先生

※ 講演終了後にお弁当をご用意しております

共催：宮城県臨床細胞学会
中外製薬株式会社

第5回
統合産婦人科学研究合同シンポジウム

「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」共催

日時：平成27年2月17日(火) 18:00~

場所：3号館8階 産婦人科医局

<第1部>

演題1 東北大学 産婦人科 濱田 裕貴先生
「ヒト胎盤におけるX染色体不活化」

演題2 東北大学 産婦人科 佐藤いずみ先生
「子宮体部漿液性腺癌における薬剤耐性とマイクロRNAの関連」

<第2部> 特別講演(18:40-19:30)

みやぎ県南中核病院 産婦人科 部長 立花 真仁先生
「核移植技術による遺伝子治療確立へ向けて
~Mitochondrial gene replacement therapy~」

我々は核移植技術を細胞質及び、細胞質に存在するミトコンドリア置換の技術と位置づけて研究を行ってきた。この講演では、ミトコンドリア置換から派生する基礎研究や臨床応用に向けた展望などを紹介する。

連絡先：有馬隆博(内線7844)

平成 27 年 1 月吉日

第 596 回宮城産科婦人科学会集談会

●日時：平成 27 年 2 月 21 日（土）15:00 ～

●場所：TKP ガーデンシティ仙台勾当台

〒980-0803 宮城県仙台市青葉区區分町 3-6-1 仙台パークビル 2 階「ホール 1」
※裏面に地図を掲載しております。

開会の辞 15:00 ～ 15:05 宮城県産婦人科医会常任理事 上原茂樹 先生

■ 保険の話 15:05 ～ 15:45 宮城県産婦人科医会常任理事 谷川原真吾 先生

■ 母子健康手帳の記載事項（改訂）の取扱について
15:45 ～ 15:55 宮城県産婦人科医会常任理事 渡辺孝紀 先生

■ がん対策 15:55 ～ 16:35 座長 宮城県産婦人科医会常任理事 小澤信義 先生

『子宮頸部病変の病理学的進歩 ～ p16 免疫染色の有効性について～』
東北大学医学部病理診断学分野 教授 笹野公伸 先生

休 憩 16:35～16:45

■ 情報提供 16:45 ～ 17:00 大塚製薬株式会社

■ 特別講演 17:00 ～ 18:00 座長 東北大学医学部産婦人科 教授 八重樫伸生 先生

『女性医療を取り巻く環境：大豆由来成分“エクオール”の役割』
東京医科歯科大学 名誉教授 麻生武志 先生

閉会の辞 18:00 ～ 18:05 公立刈田綜合病院 病院長 高林俊文 先生

- 日産婦科学会専門医制度研修出席証明書、日本産婦人科医会研修参加証、日本医師会生涯教育講座参加証（2.5 単位）を発行します。
- 会終了後、情報交換会がございます。

共催：宮城県産婦人科医会 / 第 45 回統合産婦人科研究合同セミナー / 大塚製薬株式会社

【今後の予定】
3 月 14 日（土）第 597 回 宮城産科婦人科学会集談会

第3回 東北大学産婦人科腹腔鏡下手術トレーニングセミナー

開催日：平成27年2月21日（土）

会場：東北大学病院 先端医療技術トレーニングセンター

プログラム

8:25	集合		着替え講義室へ
8:30	開会	講義室(2F)	オリエンテーション
8:40	講義①		動物実験倫理
8:50	講義②		実験動物福祉
9:00	Dry Lab	実習室(1F)	ドライボックスを使用したトレーニング ✓内視鏡下の縫合と縫合（基本と応用）
11:00	Wet Lab①	手術室(2F)	幼嚔管を使用したトレーニング <Basic Training> ✓アプローチ クローズド法とオープンビュー法 ✓腸管手繰り トレーニングの最初と最後にタイムトライアル
12:30	(昼食)		
13:00	Wet Lab②		✓切開、止血 鉄鉗子、モノポラー、バイポーラー、ハーモニックによる 膵間膜血管、卵管間膜血管の切離 ✓縫合結紮 腸管表面での単結紮と連続縫合 ✓子宮の切離、断端縫合 ✓尿管剥離、膀胱切離・縫合 <Advance Training> ✓IMA&IMVの単離、結紮、切離 ✓リンパ節郭清 内外腸骨動脈から腎動脈レベルまで
16:30	講評	講義室(2F)	受講証授与
17:00	閉会		

講師 東北大学産婦人科
新倉仁、菅原暉一、宇都宮裕貴、渡邊善

トレーニングの基本的ルール
①セミナー参加者（受講生、講師）は、トレーニング前に「動物実験倫理」と「実験動物福祉」の受講する
②術者、助手、スコープ係は各術式ごとにローテーションする

主催 東北大学医学部産婦人科教室

共催 NPO法人 良陵協議会東北大学医学部産婦人科教室、東北大学医学部動物実験施設
日本産科婦人科内視鏡学会

平成 27 年 2 月吉日

第 597 回宮城産科婦人科学会集談会

【日時】平成 27 年 3 月 14 日（土）15:00～

【場所】仙台サンプラザ 3 階「クリスタル」

仙台市宮城野区権岡 5-11-1 TEL 022-257-3333

15:00～15:20 久光製薬製品紹介『エストラーナテープ 0.72mg』

15:20～15:25 開会の辞 公立刈田綜合病院 産婦人科 松原 雄 先生

15:25～16:45 教育講演

座長 東北大学病院 周産母子センター・准教授 西郡 秀和 先生

1. 「妊娠・授乳中の服薬に関する最新の知見と妊娠と薬相関外来」
東北大学病院 産婦人科 濱田 裕貴 先生

2. 「妊婦健診で役立つ胎児心スクリーニング法」
①東北大学病院 産婦人科 西堀 翔子 先生
②東北大学病院 産婦人科 川瀧 元良 先生

16:45～17:00 コーヒーブレイク

17:00～18:00 特別講演

座長 東北大学大学院医学系研究科婦人科学分野 教授 八重樫 伸生 先生

『視床下部一下垂体-卵巣機能調節（エストロゲン作用の再確認）』
群馬大学大学院医学系研究科産科婦人科学 教授 岸 敬 先生

18:00～18:05 閉会の辞 東北大学病院 産科・院内講師 佐藤 尚明 先生

* 日本産科婦人科学会専門医制度研修出席証明書・日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。
* 日本医師会生涯教育講座認定 2.0 単位を付与いたします。

共催：宮城県産婦人科医会 / 第 46 回統合産婦人科研究合同セミナー / 久光製薬株式会社

【今後の予定】

4 月 9 日（金）～12 日（日）第 67 回日本産科婦人科学会総会・学術講演会（横浜）

5 月 9 日（土）第 598 回宮城産科婦人科学会集談会 仙台市急患センター

連絡先：有馬隆博（内線7844）

第6回 統合産婦人科学研究合同シンポジウム

「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」共催

日時：平成27年3月3日（火）18:00～

場所：3号館8階 産婦人科医局

<第1部>

演題1 東北大学 産婦人科 重田 昌吾先生

「トランスフェリン/トランスフェリン受容体を介した卵管上皮
におけるDNA二重鎖切離の検討」

演題2 東北大学 産婦人科 辻 圭太先生

「子宮内膜癌に対するレチノイン酸の作用の検討」

<第2部> 特別講演(18:40-19:30)

金沢大学 産婦人科 教授 藤原 浩先生

「婦人科腫瘍学と生殖医学の接点
- 胚着床に対応する生殖臓器の機能再建を目指して -」

骨盤腔および生殖臓器には妊娠成立に重要な場が存在する。妊孕能温存手術に際しては、受精や胚着床に対応する生殖臓器の機能変化とその制御機構を十分に理解した上でアプローチ法を選択することが肝要である。

平成 27 年 4 月吉日

第 598 回 宮城産科婦人科学会集談会 鈴木雅洲先生 日本学士院賞受賞記念講演会

【日時】平成 27 年 5 月 9 日 (土) 15:00～
【場所】仙台市息患センター 2 階ホール
仙台市若林区舟丁 64-12 TEL 022-266-6561

開会の辞 京野アトククリニック 理事長 京野 廣一 先生

15:00～15:40 宮城県産婦人科医会 総会
15:40～16:00 宮城産科婦人科学会 総会

16:00～17:20 鈴木雅洲先生 日本学士院賞受賞に寄せて
座長 東北大学病院産婦人科 教授 八重樫 伸生 先生

「日本学士院賞受賞を祝して：沸騰していた東北大学産婦人科教室」
東北公済病院 院長 岡村 州博 先生

「体外受精・胚移植 東北大学の取り組み」 スズキ記念病院 病院長 星 和彦 先生

17:20～17:30 休憩

17:30～18:00 鈴木雅洲先生 日本学士院賞受賞記念講演
座長 仙台医療センター 名誉院長 高橋 克幸 先生

「体外受精妊娠の成功までの歩み」

医療法人社団スズキ病院 理事長
東北大学 名誉教授 鈴木 雅洲 先生

閉会の辞 東北公済病院 診療部長・産科部長 上原 茂樹 先生

* 日本産科婦人科学会専門医制度研修出席証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。
* 日本医師会生涯教育講座認定 1.5 単位を付与いたします。
共催：宮城県産婦人科医会 / 第 47 回統合産婦人科研究合同セミナー

【今後の予定】

6 月 6 日 (土) ～7 日 (日) 第 139 回東北連合産科婦人科学会総会・学術講演会 (宮城)
7 月 18 日 (土) 第 599 回宮城産科婦人科学会集談会 ハーネル仙台

平成 27 年 7 月吉日

第 599 回 宮城産科婦人科学会集談会

【日時】平成 27 年 7 月 18 日 (土) 15:00～
【場所】ハーネル仙台 2 階「松島」
仙台市青葉区本町 2-12-7 TEL: 022-222-1121

製品紹介 15:00～15:15 『ミレナ 52mg について』 バイエル薬品株式会社

開会の辞 NTT 東日本東北病院 産婦人科部長 渡辺 正 先生
15:15～ 教育セミナー
座長 東北大学病院 産婦人科 渡邊 善 先生

『当院で行う安全かつ確実な腹腔鏡下付鼠器切除術』
仙台市立病院 産婦人科医長 田邊 康次郎 先生

『当院で経験した広間膜裂孔ヘルニアに対する内視鏡下手術』
東北公済病院 産婦人科医長 柿坂 はるか 先生

『周術期リスクの高い症例に対するマイクロ波子宮内膜アブレーション (MEA) の治療成績』
東北大学病院 産婦人科 湊 敬廣 先生

『子宮鏡下手術におけるフラット (ストレート) 型ループ電極使用の有用性』
NTT 東日本東北病院 産婦人科部長 渡辺 正 先生
15:55～16:05 休憩

『直径 8cm 以上の子宮筋腫合併不妊症例の術後妊娠予後についての検討』
スズキ記念病院 柳田 純子 先生

『当院における子宮筋腫核出術 腹腔鏡と開腹の比較』
仙台医療センター 産婦人科 島 崇 先生

『伝統、伝承に基づいた腹腔鏡下手術～TLH を中心に～』
仙台市立病院 産婦人科部長 渡辺 孝紀 先生

『内視鏡手術の視点から見た胎児鏡手術の特徴』
宮城県立こども病院 産科 塩本 仁 先生
17:00～ 特別講演

座長 東北大学医学部 婦人科学分野 教授 八重樫 伸生 先生

『術者に優しい腹腔鏡下手術をめざして』
東京医科大学 産科婦人科学分野 主任教授 井坂 恵一 先生

閉会の辞 東北大学医学部 婦人科学分野 准教授 新倉 仁 先生
18:10～ 情報交換会 3 階「藤王」

* 日本産科婦人科学会専門医制度研修出席証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。
* 日本医師会生涯教育講座認定 2.0 単位を付与いたします。
* 医学論文カードを利用した研修会交付 (研修出席証明) を開始します。研修出席証明シールと併用です。
共催：宮城県産婦人科医会 / 第 48 回統合産婦人科研究合同セミナー / 東北がんプロフェッショナル
養成推進プラン / バイエル薬品株式会社

【今後の予定】

8 月 19 日 (水) 第 600 回宮城産科婦人科学会集談会 気仙沼市内
9 月 5 日 (土) ～6 日 (日) 第 63 回北日本産科婦人科学会・第 140 回東北連合産科婦人科学会総会・
学術講演会 (福島)

第 4 回 東北大学産婦人科腹腔鏡下手術トレーニングセミナー

開催日：平成 27 年 6 月 5 日 (金)
会場：東北大学病院 先端医療技術トレーニングセンター

プログラム

8:25	集合		着替え講義室へ
8:30	開会	講義室 (2F)	オリエンテーション
8:40	講義①		動物実験倫理
8:50	講義②		実験動物福祉
9:00	Dry Lab	実習室 (1F)	ドライボックスを使用したトレーニング ✓内視鏡下の縫合と縫合 (基本と応用)
10:30	Wet Lab①	手術室 (2F)	幼鼠腹を使用したトレーニング <Basal Training> ✓アブローチ クローズド法とオープンビュー法 ✓腸管手縫り トレーニングの最初と最後にタイムトライアル 12:30 (昼食) 13:00 Wet Lab② ✓切開、止血 鉗鉗子、モノポolar、バイポーラー、ハーモニックによる 腸間膜血管、卵管間膜血管の切離 ✓縫合結紮 腸管表面での単結紮と連続縫合 ✓子宮の切離、断端縫合 ✓尿管剥離、膀胱切離・縫合 <Advance Training> ✓IMB&MV の単離、結紮、切離 ✓リンパ節郭清 内外腸骨動脈から腎動脈レベルまで
16:30	講評	講義室 (2F)	受講証授与
17:00	閉会		

講師 東北大学産婦人科
渡邊善、石橋ますみ、渋谷祐介

トレーニングの基本的ルール
①セミナー参加者 (受講生、講師) は、トレーニング前に「動物実験倫理」と「実験動物福祉」の受講する
②術者、助手、スコープ係は各術式ごとにローテーションする

主催 東北連合産科婦人科学会、日本産科婦人科学会 プロジェクト plus one セミナー
共催 東北大学医学部産婦人科教室、東北大学医学部動物実験施設

平成 27 年 8 月吉日

第 600 回 宮城産科婦人科学会集談会のご案内

日時：平成 27 年 8 月 19 日 (水) 18:00～

場所：すし屋の泰平
気仙沼市田中前 1-5-16 TEL: 0226-23-6250

開会の辞 18:00～ 遠藤産婦人科医院 院長 遠藤 紘 先生

最近の産婦人科手術トレーニングシステム

座長 東北大学医学部 婦人科学分野 教授 八重樫 伸生 先生

講演 1 「当教室での手術手技トレーニング ～Animal Wet Lab～」
東北大学病院 婦人科 助手 渡邊 善 先生

講演 2 「Fresh cadaver を用いた手術手技トレーニング」
東北大学病院 婦人科 助教 徳永 英樹 先生

閉会の辞 20:10～ 森産婦人科医院 院長 森 良一郎 先生

* 会終了後、懇親会がございます。

* 日本産科婦人科学会専門医制度研修証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。
* 日本医師会生涯教育講座認定 2 単位を付与いたします。

共催：宮城県産婦人科医会 / 第 49 回統合産婦人科研究合同セミナー

【今後の予定】

・9 月 5 日 (土) 6 日 (日) 第 63 回北日本産科婦人科学会・第 140 回東北連合産科婦人科学会 (福島)
・10 月 10 日 (土) 第 601 回宮城産科婦人科学会集談会

第5回 東北大学産婦人科腹腔鏡下手術トレーニングセミナー

開催日：平成27年9月26日(土)

会場：東北大学病院 先端医療技術トレーニングセンター

プログラム

8:25	集合		着替え講義室へ
8:30	開会	講義室(2F)	オリエンテーション
8:40	講義①		動物実験倫理
8:50	講義②		実験動物福祉
9:00	Dry Lab	実習室(1F)	ドライボックスを使用したトレーニング ✓内視鏡下の縫合と縫合(基本と応用)
11:00	Wet Lab①	手術室(2F)	幼嚢膜を使用したトレーニング <Basic Training> ✓アプローチ ✓クロス法とオプティビュー法 ✓腸管手縫り トレーニングの最初と最後にタイムトライアル ✓切開、止血 鉄鉗子、モノポラー、バイポーラー、ハーモニックによる 腸間膜血管、卵管間膜血管の切離 ✓縫合結紮 腸管表面での単結紮と連続縫合 ✓子宮の切断、断端縫合 ✓尿管剥離、膀胱切断・縫合 <Advance Training> ✓IMA&IMVの単離、結紮、切離 ✓リンパ節郭清 内外腸骨動脈から腎動脈レベルまで
12:30	(昼食)		
13:00	Wet Lab②		
16:30	講評	講義室(2F)	受講証授与
17:00	閉会		

講師 東北大学産婦人科
新倉仁、田邊康次郎、宇賀神智久、渡邊善、渋谷祐介

トレーニングの基本的ルール
①セミナー参加者(受講生、講師)は、トレーニング前「動物実験倫理」と「実験動物福祉」の受講する
②術者、助手、スコープ係は各術式ごとにローテーションする

主催 東北大学医学部産婦人科教室、NPO法人 良陵協議会

共催 東北大学医学部動物実験施設

第601回 宮城産科婦人科学会集談会
みちのくSTI(STD)セミナー in 仙台2015

- DATE - 2015年10月10日(土) 15:45~18:10
- VENUE - トラストシティカンファレンス・仙台 仙台トラスタワー5F
〒980-0811 仙台市青葉区一番町1丁目9-1 TEL:022-224-3801 *地図裏面
- 情報提供 - 「グレースピット錠」

Opening Remarks

東北大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野 教授 香取 幸夫 先生

■一般演題(16:00~16:30)

座長 あおもり女性ヘルスケア研究所 所長 蓮尾 豊 先生

1. 『クラミジア結膜炎と性器クラミジア』 鬼怒川産婦人科医院 副院長 鬼怒川 知香 先生
2. 『男性の性行動と咽頭の淋菌・クラミジア感染』 あいクリニック 院長 伊藤 晋 先生
3. 『2009.11月~2015.8月までに当科を受診した患者5,812例の性行動アンケート調査の解析』
岩手県立二戸病院 産婦人科 科長 秋元 義弘 先生

~コーヒープレイク~

■特別講演(16:40~18:10 各45分)

座長 東北大学大学院医学系研究科 婦人科学分野 教授 八重樫 伸生 先生

『性感染症としてのウイルス性肝炎』

独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター

総合診療部長 兼 消化器内科科長 三田 英治 先生

座長 東北大学大学院医学系研究科 泌尿器科学分野 教授 荒井 陽一 先生

『最近の薬剤耐性淋菌の動向 -注意すべきトレンド-』

国立感染症研究所 細菌第一部 部長 大西 真 先生

Closing Remarks

木村クリニック泌尿器科 院長 木村 正一 先生

- * 第50回総合産婦人科研究会合同セミナーと合同開催とします。
- * 当会は以下の単位等を申請しております。
○日本泌尿器科学会専門医教育研修単位3単位
○日本産科婦人科学会専門医制度研修証明シール(10単位)
○日本産婦人科医会研修参加証
○日本医師会生涯教育講座参加証(2単位)
○日本性感染症学会認定制度(9単位)

共催 みちのくSTI(STD)研究会
東北泌尿器科医会
宮城産科婦人科学会
宮城産科婦人科医会
皮膚病ネットワーク
日本性感染症学会東北支部
第一三共株式会社

宮城県立こども病院 周産期医療講演会

(兼：東北大学大学院特別セミナー)

1.日 時：平成27年10月27日(火)

17:30~19:30(予定)

2.会 場：宮城県立こども病院 2階 会議室

3.内 容：「これからの出生前診断を考える」

4.演 者：亀井 良政 先生

埼玉医科大学 産婦人科 教授



宮城県立こども病院 産科

第8回胎児骨系統疾患フォーラム

平成27年11月8日(日)

フクラシア東京ステーション (東京)

プログラム

1. 開会のあいさつ 澤井英明 (兵庫医科大学)

1. 遠藤誠之 (大阪大)
「子宮内間葉系幹細胞移植による胎児治療を行ったOIの1例」

2. 高橋雄一郎 (長良医療センター)
「本邦初の骨系統疾患 発症疫学コホート研究の現状」

3. 笹原淳 (大阪母子医療センター)
「酵素補充療法が有効であった低ホスファターゼ症」

..... 休憩

4. 宮崎治 (国立成育医療研究センター)
「全国調査による胎児CTの現状とガイドライン作成の中間報告」
およびフロアにおける討議

5. 症例検討
澤井英明 (兵庫医大)
「低ALP値を示す、骨形成不全症を思わせる、新生児の1例」
高木紀美代 (長野県立こども病院)
吉田純, 桂木真司 (榊原記念病院)
五田市美奈 (新潟大学)
長谷川瑛浩, 今野寛子 (聖隷浜松病院)

6. 閉会のあいさつ
次回(第9回)の胎児骨系統疾患フォーラムのご案内
室月 淳 (宮城県立こども病院)

平成 27 年 10 月吉日

第 602 回宮城産科婦人科学会集談会

【日時】平成 27 年 11 月 14 日 (土) 16:00～
【場所】東北大学医学部開設百周年記念ホール「星陵オーディトリウム」
仙台市青葉区星陵町 2-1 (裏面地図参照)

開会の辞 東北大学病院 診療部次長 (兼) 婦人科部長 田野口 孝二 先生
16:05～ 教育セミナー

座長 スズキ記念病院 病院長 星 和彦 先生

『ミトコンドリア遺伝病の伝搬防止に向けた取り組み』

東北大学病院 婦人科 助教 立花 眞仁 先生

16:45～17:00 休憩

17:00～ 特別講演

座長 東北大学医学部 婦人科学分野 教授 八重樫 伸生 先生

『生命の始まりと倫理 -生殖医療から出生前診断まで-』

東京都立墨東病院 産婦人科部長 久具 宏司 先生

閉会の辞 東北大学病院 臨床研究推進センター臨床研究ネットワーク部門
特任教授 渡部 洋 先生

* 日本産科婦人科学会専門医制度研修出席証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。
* 日本医師会生涯教育講座認定 1.5 単位を付与いたします。
* e 医学会カードを利用した研修会受付 (研修出席証明) を開始します。研修出席証明シールと併用です。
* この講演会は『特別セミナー』として系統講義コース科目等指定科目に振り替えることができます。
共催：宮城県産婦人科医会／第 51 回統合産婦人科研究合同セミナー／東北医学会

【今後の予定】

12 月 19 日 (土) 第 603 回宮城産科婦人科学会集談会 (勝山館)
1 月 23 日 (土) 第 604 回宮城産科婦人科学会集談会 (会場未定)

ている。産科救急医療は、産婦人科医だけではすたに成り立たない状況になりつつあることは周知の事実である。日本全国のすべての地域でできるかぎり同じレベルの産科医療を維持するには、産科医療に関わりたいという志を持った人々をトレーニングする場を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。まさにその足がかりとなるトレーニングコースが ALSO であり、今後日本で普及していくことを願ってやまない。

ALSO-Japan

セミナー：ALSO プロバイダーコース

主催：東北大学病院

共催：NPO 法人周生期医療支援機 (OPPIC)

東北大学災害科学国際研究所

東北大学コンダクター型総合診療医養成プログラム

開催場所：東北大学医学部良陵会館 (クリニック・スキルスラゴ)

日時：平成 27 年 11 月 28 日 (土)、29 日 (日)

定員：20 名

受講料：15,750 円

申込締切：平成 27 年 9 月 11 日

申込方法：下記①～⑩を記載の上、東北大学産婦人科秘書室へお申し込み下さい。

(ob-gy@med.tohoku.ac.jp) 担当：佐藤尚明

- ①氏名 ②ふりがな ③ローマ字表記 ④所属病院 ⑤診療科 ⑥役職
⑦職種 ⑧卒業年度 (西暦) ⑨現住所 ⑩携帯電話番号 (当日連絡がつかも
の) ⑪個人の PC メールアドレス

※携帯メールアドレスは申し込み不可です。

※定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。



ALSO プロバイダーコース

～東北大学 2015～

Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO) とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもある。1991 年に ACLS と ATLS に基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人が ALSO を考案した。1993 年にコース権利は American Academy of Family Physicians (AAFP - 米国家家庭医学会) によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーが ALSO の受講を義務づけられている。また米国の家庭医レジデンスプログラム内の、78% が ALSO をプログラムに導入している。さらに ALSO コースは世界的に普及活動が行われており、2009 年現在までに、50 ヵ国以上でプロバイダーコースが開催され、10 万人以上が ALSO コースを完了した。コースは、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップである。筆記試験とマネキンによる実技試験 (メカデリバリー) がコースに含まれている。ALSO は LDR における産科の救急的対処を強調しているが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者 - 医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれている。プロバイダーコースは二日間。重要レクチャーは妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の 8 つ。少人数グループによる重要ワークショップは肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、重要な症例の 5 つ。オプション・ワークショップ：会陰縫合、帝王切開、超音波検査、出産危機における両親への対処、そして新生児蘇生の 5 つ。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は 5 年間有効の認定を受けることができる。プロバイダーコースの教官になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講しなければならない。

日本では 2008 年 11 月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、約 400 名が ALSO コースを修了した。参加者は産婦人科医、プライマリケア医、研修医、救急医、助産師、そして医学部生などであり、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加し

第 603 回宮城産科婦人科学会集談会のご案内

【日時】平成 27 年 12 月 19 日 (土) 15:00～

【場所】勝山館 4 階「彩雲」

宮城県仙台市青葉区上杉 2-1-5 TEL : 022-213-9188

15:00～ 科研製薬製品紹介「セブラフィルム」

15:15～ 開会の辞 東北大学病院産科 助教 星合 哲郎 先生

15:20～ センダードネットシステムの進捗状況と入会案内について
松永女性クリニック 院長 松永 弦 先生

15:50～

【一般講演】

1 0 題 (演題名は裏面参照)

17:10～ コーヒーブレイク

17:20～

【特別講演】 座長 東北大学医学部産婦人科 教授 八重樫 伸生 先生

『帝王切開を再考する』

東京女子医科大学八千代医療センター 母体胎児科・婦人科
教授 正岡 直樹 先生

18:20～ 閉会の辞 スズキ記念病院 副院長 田中 耕平 先生

* 日本産科婦人科学会専門医制度研修出席証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。
* 日本医師会生涯教育講座認定 2.5 単位を付与いたします。
* e 医学会カードを利用した研修会受付 (研修出席証明) を開始しております。研修出席シールと併用です。
* 会終了後、情報交換会がございます。

共催：宮城産婦人科医会／第 52 回統合産婦人科研究合同セミナー／科研製薬株式会社

【今後の予定】

・1 月 23 日 (土) 第 604 回宮城産科婦人科学会集談会

・2 月 13 日 (土) 第 605 回宮城産科婦人科学会集談会